

活線シース・シールド抵抗測定装置

形式: LISSA-100



PCでデータ管理可能

The screenshot shows a software application window with a data table. The table has multiple columns, including '測定日時' (Measurement Date), 'ケーブル番号' (Cable No.), 'シース抵抗' (Sheath Resistance), 'シールド抵抗' (Shield Resistance), and '検出結果' (Detection Result). The data rows show various measurement results for different cables, with some cells containing numerical values and others containing status indicators like 'OK' or 'NG'.

形式: LISSA-100

特長

- 本装置でシース絶縁抵抗・遮へい層抵抗の両方が活線で測定可能
- 内部メモリに測定データが保存でき、PCを接続してデータ管理できます。
- AC100V電源不要で測定できます(バッテリー動作)
- 誘導電圧がある場合でも抵抗測定ができます

概要

3.3kVおよび6.6kV高圧ケーブル線路のシース絶縁抵抗の測定と、シールドの断線を活線状態で検出できる装置です。

シースの絶縁抵抗測定とシールドの断線検出を併用することでほとんどの劣化ケーブルが検出できます。

本測定器で診断する事により、停止診断する対象ケーブルの選別ができ、停止時間の削減や点検業務の省力化が図れます。

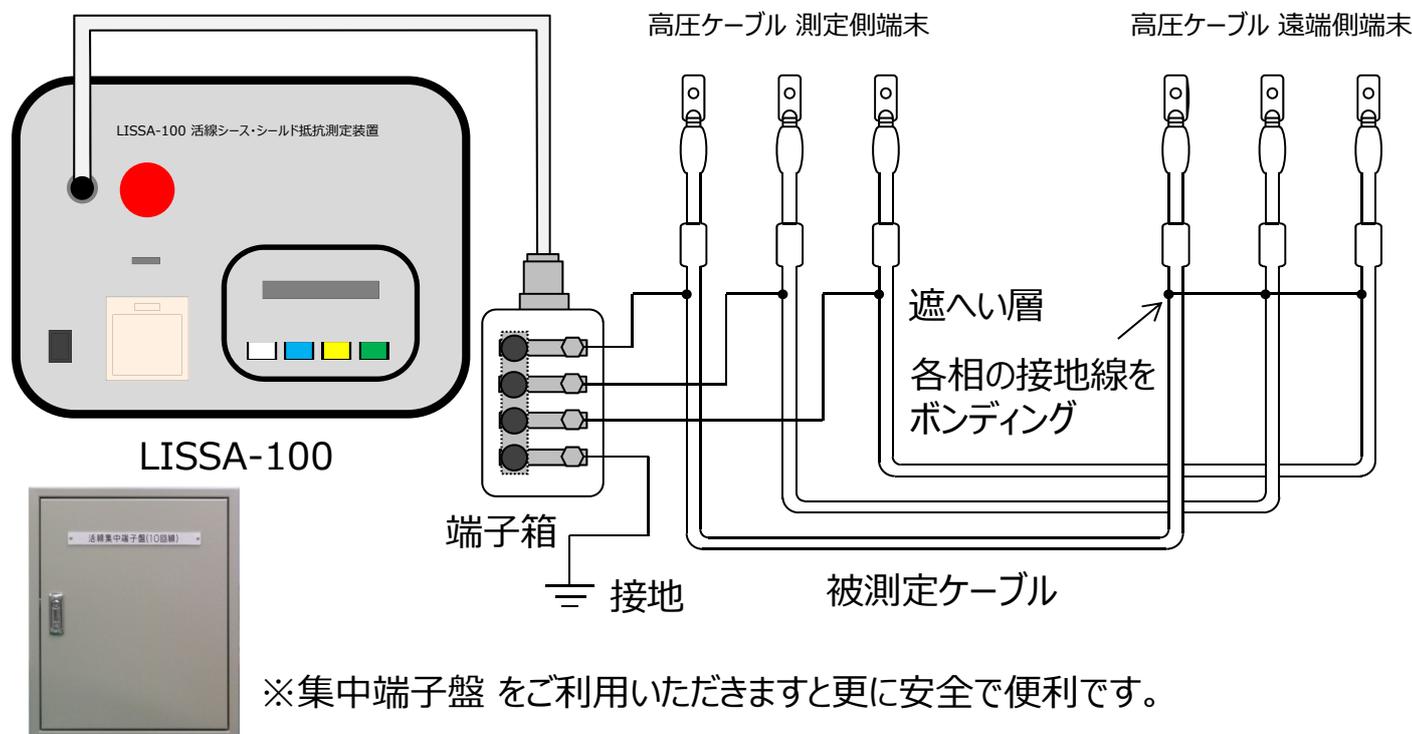
活線シース・シールド抵抗測定装置

形式: LISSA-100

仕様

形式: LISSA-100		
	活線シース絶縁抵抗測定機能	活線遮へい層抵抗測定機能
測定範囲	0.1kΩ~99.9MΩ	0.1Ω~9.99kΩ
測定電圧	DC 48V	DC 12V
測定分解能	0.1kΩ	0.1Ω
測定確度	±2% of rdg±3dig.	±2% of rdg±3dig.
電源	ニッケル水素電池 4本	
寸法	424W×173H×340D(mm)	
重量	約4.6kg	

測定原理



各相の遮へい層に商用電圧接地用コンデンサを接続し、直流電圧を印加してケーブルシースの絶縁抵抗と遮へい層抵抗を測定します。

遮へい層抵抗は内部で各相の抵抗値へ自動計算されます。

測定イメージ

ソクテイショウリョウ
1.8kΩ

B: 4.1Ω R: 2.1Ω
W: 2.0Ω

※ 本装置は、3心ケーブルの場合、シース絶縁抵抗のみの測定となります。

お問い合わせ: 株式会社フジクラ・ダイヤケーブル 技術部 熊谷技術グループ
〒360-8912 埼玉県熊谷市新堀1008 TEL: 048-532-2314 FAX: 048-532-6325

株式会社 **フジクラ・ダイヤケーブル**